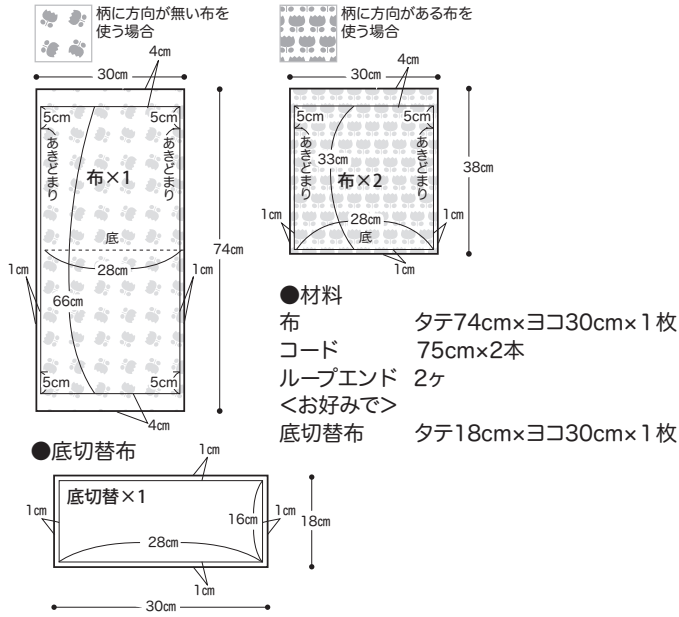


体操着袋&おべんとう袋&コップ袋

●体操着袋 製図 *できあがりサイズ タテ33cm×ヨコ28cm



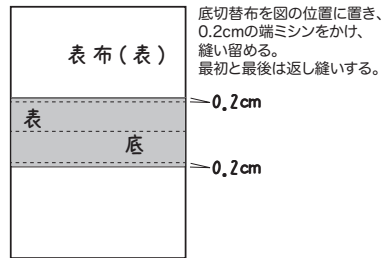
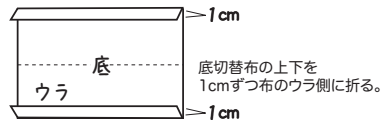
●準備

布端にジグザグミシンまたはロックミシンをかけておく。
柄に方向がある布を使う場合は作り方①の前に、
レッスンバッグ(ウラボつぎ)の「●準備」を参考にして、2枚の布を縫い合わせておく。

●作り方

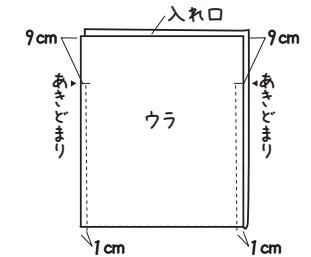
①(体操着袋のみ)

表布の表側にお好みで底切替布を縫いつける。
※つけない場合は②へ

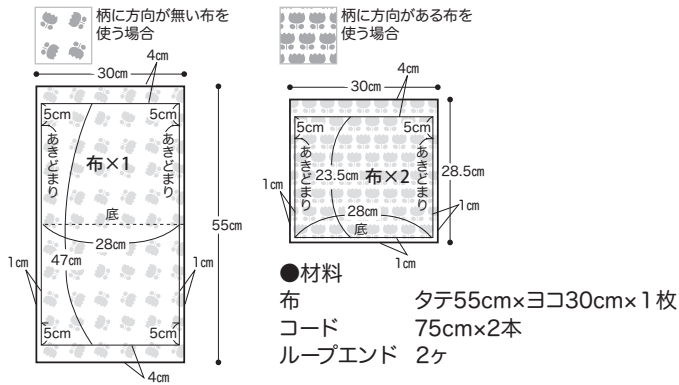


②(体操着袋・おべんとう袋・コップ袋共通)

布の表が内側になるように底の部分で
二つ折りにし、底からあきどまりまで脇を縫う
(コップ入れは片側のみ入れ口まで縫う)。
最初と最後は返し縫いする。

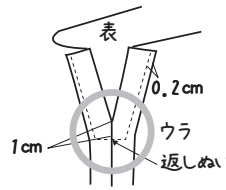


●おべんとう袋 製図 *できあがりサイズ タテ17cm×ヨコ15cm×マチ13cm



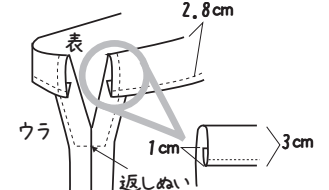
③(体操着袋・おべんとう袋・コップ袋共通)

脇の縫いしろを割ってアイロンをかけ、
縫わずに残しておいたあきどまりより
上の部分を図のように縫う。
あきどまりの部分は返し縫いをする丈夫に仕上がる。

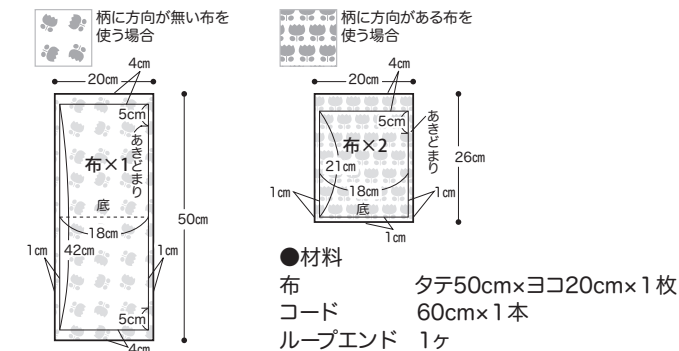


④(体操着袋・おべんとう袋・コップ袋共通)

図のように入れ口の縫いしろを
布のウラ側に三つ折りにして、
入れ口から2.8cmのところをぐるっと一周縫う。
最初と最後は返し縫いする。

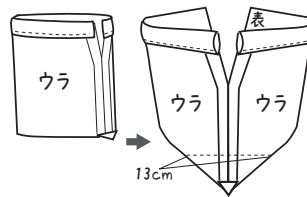


●コップ袋 製図 *できあがりサイズ タテ21cm×ヨコ18cm



⑤(おべんとう袋のみ)

底の両端の角の部分を図のように
三角につぶし、マチを縫う。
最初と最後は返し縫いする。



⑥(体操着袋・おべんとう袋・コップ袋共通)

ひもを通し、ループエンドをつける。

